

「誰か」ではなく「自分」から みんなで実践！ 両立しやすい職場づくり

仕事

育児

家庭

実施しました



“働きがい”、“活躍できる仕事”が
企業の未来をつくる

働き方の見直しに向けた取組

職場全体で仕事と育児・家庭の両立支援に取り組むことで、従業員の“働きがい”に加え、業務効率や生産性もさらに向上します。安心して長く働き、柔軟に活躍できる人材は業績アップの原動力となり企業の未来をつくります。

マックスバリュ東北株式会社【秋田市】

業種：卸売・小売業 従業員数：6400名 <http://www.mv-tohoku.co.jp/company/>



グループ全体での取組、イクボスも続々誕生

同社は、イオングループのスーパーマーケット事業会社です。商品や品揃え、サービスのすべてにおいて最大の価値を提供することを目指し、東北4県で95店を展開。国内外に広がるイオングループの物流ネットワークと地域性を生かした流通事業を展開しています。また、環境保護及び社会貢献活動にも意欲的で、震災復興支援、植樹活動、地域のお祭り参加などに取り組んでいます。

同社では2014年の事業エリア拡大に伴い、グループ全体の取組であるワーク・ライフ・バランスの向上に着手。その一環として、育児や家庭と両立できる職場づくりをすすめています。

まずは業務効率を上げるため、セルフレジ導入や納品・発注システムを改善して業務環境を整備。さらに従業員の意識改革をすすめるため、管理職研修などを通じて従業員の年間所定外労働時間の削減、年間20日の長期休暇導入などの施策を積極的にすすめました。

子育て世代を対象とした支援策についても、産休・育休の取得推奨や子育て期間の短時間勤務の対象拡充に加え、イオングループの「イクボス検定」受験を推奨して約200名の初級合格者が誕生。

育休を尊重した働き方が各部署に根付いたことで、女性はもちろん男性も気兼ねなく育休を取得し、職場全体でフォローし合える環境が醸成できました。

さらに社内登用制度も充実しており、年齢、雇用形態を問わずに受験できる社内試験で昇格のチャンスを提供しています。子育て中の従業員が子どもが小さいうちは育児を優先した働き方を選び、子どもの成長に合わせてキャリアアップを目指すことも可能です。実際にパート採用の女性が店長になるなど、ライフプランや状況に応じたタイミングで活躍を目指すことができます。

従業員から

MV事業本部水産トレーナー 佐々野さん

長男が1歳のときに育児休暇を取得し、子育てを特訓しました。おかげで子どもへの愛着も深まり、仕事のモチベーションも上がったと感じています。その後も保育園の送り迎えや予防接種など、共働きの妻とスケジュールを調整して分担しています。父子で過ごす平日休み、長期休暇の家族旅行など、子育てを満喫することが仕事の原動力になっています。



職場から

MV事業本部副部長兼店舗活性化担当 志田さん

労働時間の削減を目指す取組は、仕事の質と従業員の“働きがい”の両面で相乗的な効果をもたらしています。職場で仕事の効率と質向上に集中する働き方を目指し、終業後は充実した家庭生活を送るという切り替えは従業員のリフレッシュにもつながります。生活者の立場で視点を広めたり、長期休暇で仕事に役立つヒントを得ることで、今後に役立ててほしいですね。



あきた女性
活躍・両立
支援センター
からコメント!

ワーク・ライフ・バランスはもちろん、独自のイクボス検定などイオングループ全社での取組は他社の模範となる事例です。これからも業界をリードしてほしいですね。